

資料 4

緊急事態等におけるハザード別の情報提供の場合分けめやす(追加修正案)

ハザード等の分類・種類等		健康影響の程度等			備考 (1)定型作成の有無 や (2)今後想定される事業の例 など	
		①	②	③		
ハザード等の分類	ハザード等の種類等					
化学物質	基準値や参照用量等(ARFD、ADI、TDI等)の設定がある物質	[ハザードの事例] メタミドホス、ジクロロポス、アセタミプリド	定型作成済み			(1) 一部作成あり(H20訓練時) (2) 事案の例 X国産の農産物口口からカドミウムが検出された。
	その他(上記以外)	[ハザードの事例] 発癌物質				(1) 作成なし (2) 事案の例 食品口口から発癌物質△△が検出された。
微生物・ウイルス等	調理(加熱)後に喫食される食品	[ハザードの事例] 細菌類、細菌生産毒素				(1) 作成なし (2) 事案の例 食品○○からピブリオ・バルニフィカスが検出された。
	そのまま喫食される調理(加熱)済み食品あるいは生食される食品、調理(加熱)後に喫食される食品であるが調理(加熱)が不十分な食品	[ハザードの事例] 細菌類、細菌生産毒素、ウイルス、寄生虫、原虫	定型作成済み			(1) 一部作成あり(H21訓練時) (2) 事案の例 ・X国産の生鮮果実口口からノロウイルスが検出された。 ・加熱不十分の成型肉から腸管出血性大腸菌(O157)が検出された。
自然毒等	基準値や参照用量等の設定がある物質	[ハザードの事例] アフラトキシンB1等一部カビ毒、フグ毒や麻痺性貝毒等一部マリトキシン等				(1) 作成なし (2) 事案の例 ○○産のムール貝の可食部から麻痺性貝毒が検出された。
	その他(上記以外)	[ハザードの事例] カビ毒、マリトキシン、きのこ毒等				(1) 作成なし (2) 事案の例 加工食品○○に使用されていたきのこが毒きのこで、きのこ毒が検出された。
その他(分類不能のもの等)		[ハザードの事例] スギヒラタケ等原因不明なもの、未審査遺伝子組み換え作物				(1) 作成なし (2) 事案の例 未審査遺伝子組み換えとうもろこしが混入した種子により生産されたとうもろこしが販売され、一部消費された。

「緊急事態等におけるハザード別の情報提供の場合分けめやす(修正案)」における
第31回会合での意見及び修正案

意見者	意見	修正案
山本専門委員	<p>・ハザード等の種類等の分類に関して、化学物質の基準値や参照用量等のARFD、ADI、TDIは、国によって言い方が違う場合があることから、広く対応させるため、ARFD、ADI、TDIの後に「等」を追記してはどうか。</p> <p>・備考欄等の「◎」や「●」、「○」について、誤解を生じさせないため、例えば、(1)や(2)、AやB等誤解を生じない記載に修正してはどうか。</p>	<p>○ハザード等の分類のうち化学物質の分類において、基準値や参照用量等のARFD、ADI、TDIの後に「等」を追記する。</p> <p>○備考欄の「◎」や「●」等は(1)及び(2)に修正して定型作成や事案の例を記載することとし、定型作成の有無を表現していた「◎」及び「○」は「定型作成済み」に修正する。</p>
畑江委員、春日専門委員	<p>・ハザード等の種類等の分類に関して、微生物・ウイルス等の「調理、加熱後に喫食される食品」及び「そのまま喫食される調理済み食品」は、調理というのは加熱調理もあるが加熱しない調理もあることから、混乱させないため、春日専門委員の指摘どおり調理の後に(加熱)を追記した「調理(加熱)」に表現を修正してはどうか。</p>	<p>○微生物・ウイルス等の「調理、加熱後に喫食される食品」及び「そのまま喫食される調理済み食品」について、調理の後に(加熱)を追記して「調理(加熱)」に表現を修正する。</p>
事務局	<p>・ハザード等の種類等の分類に関して、微生物・ウイルス等の区分について、食肉などの加熱不十分による細菌類による食中毒が見られることから、調理(加熱)後に喫食される食品であるが調理(加熱)が不十分な場合を「そのまま喫食される調理(加熱)済み食品あるいは生食される食品」の区分に追加してはどうか。</p>	<p>○微生物・ウイルス等の「そのまま喫食される調理(加熱)済み食品あるいは生食される食品」の区分に調理(加熱)後に喫食される食品であるが調理(加熱)が不十分な場合を含めることとし、「そのまま喫食される調理(加熱)済み食品あるいは生食される食品、調理(加熱)後に喫食される食品であるが調理(加熱)が不十分な食品」とする。</p>